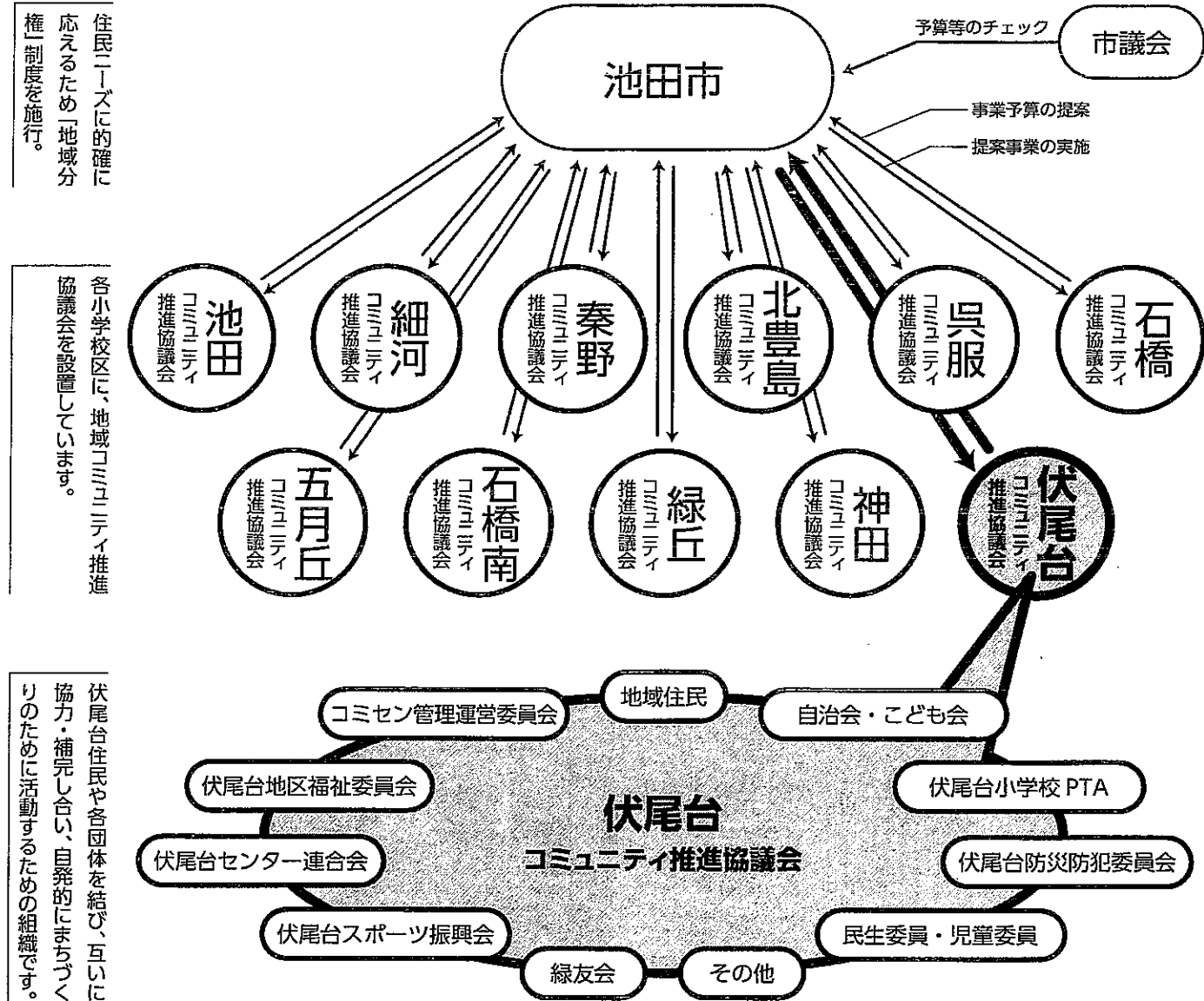


伏尾台コミュニティ推進協議会の 立ち位置と組織のかたち

平成19年にはじまった、池田発・日本初の試みである「地域分権」を実践する組織。それが「地域コミュニティ推進協議会」です。



住民ニーズに的確に応えるため「地域分権」制度を施行。

各小学校区に、地域コミュニティ推進協議会を設置しています。

伏尾台住民や各団体を結び、互いに協力・補完し合い、自発的にまちづくりのために活動するための組織です。

伏尾台コミュニティ推進協議会は住民自らによる組織です。地域の各団体と繋がり「より良いまちづくり」のため自発的に話し合い、市に対して事業提案します。協議会は既存の団体の活動を妨げず対等の関係で地域として取組めます。また、伏尾台コミュニティ推進協議会には翌年度に提案を事業化するための「予算提案権」があります。

提案事業は議会の承認を得て、市が税金の一部を予算化します。地域の要望が、即、翌年度の実現につながります。伏尾台コミュニティ推進協議会へはいつでも誰でも参加できます。伏尾台を安全・安心で活気ある住みよいまちにするため、みなさまのご参加をおまちしております。

伏尾台コミュニティ推進協議会 のご案内



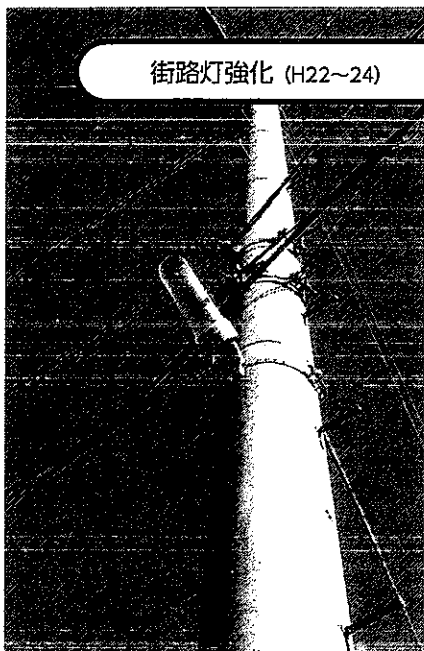
2013年3月

伏尾台コミュニティ推進協議会

伏尾台コミュニティ推進協議会が提案し、実施してきた

様々な取り組み

安全・安心

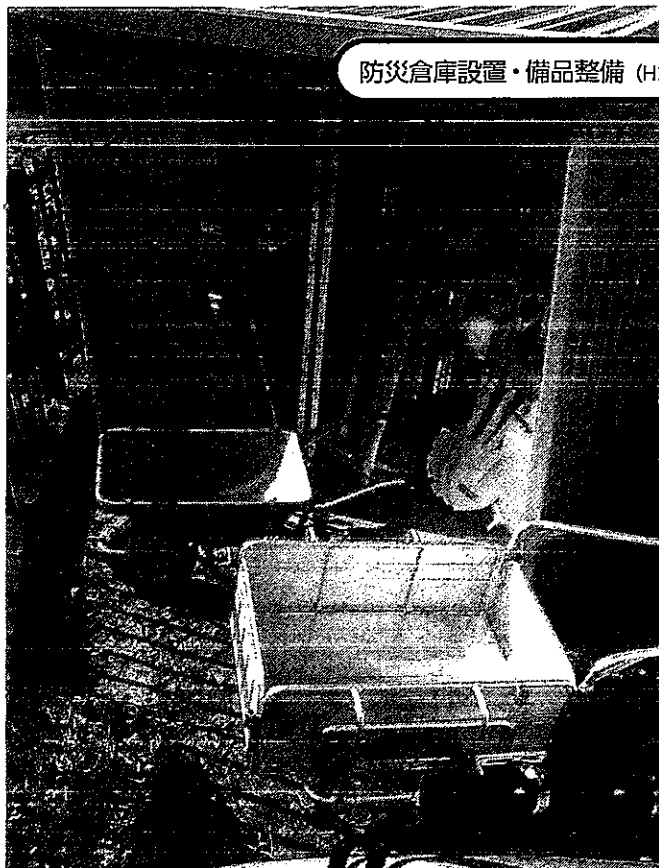


街路灯強化 (H22~24)

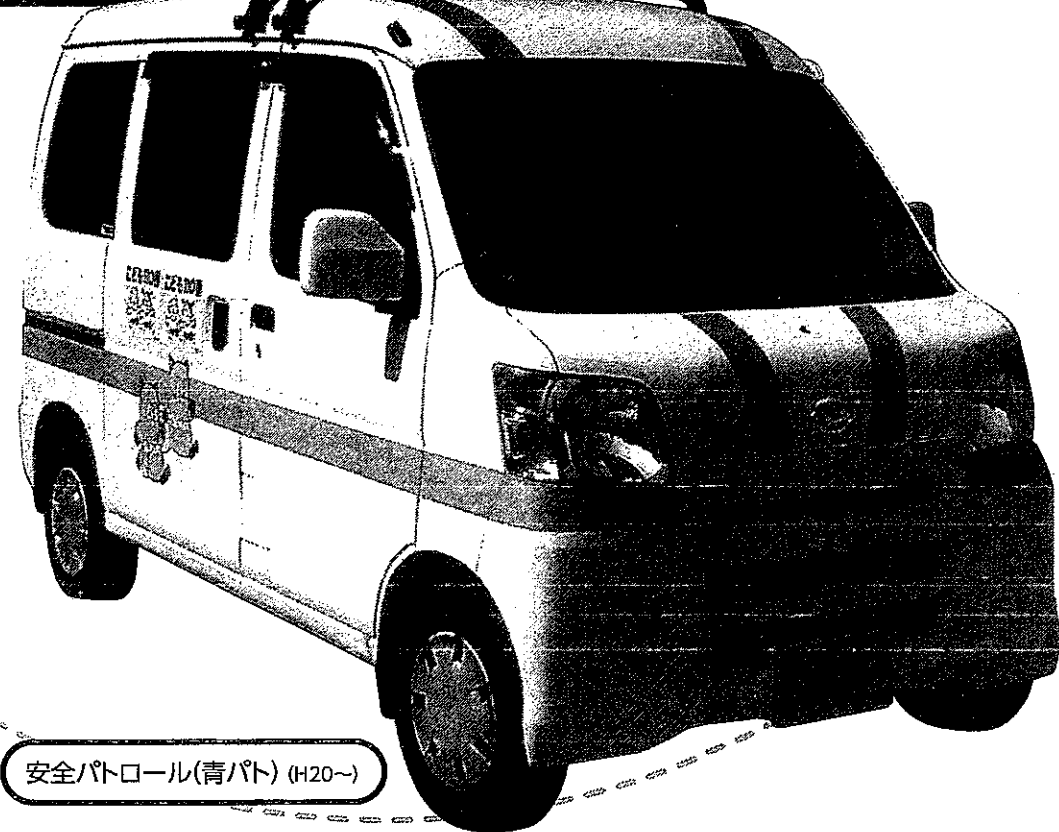
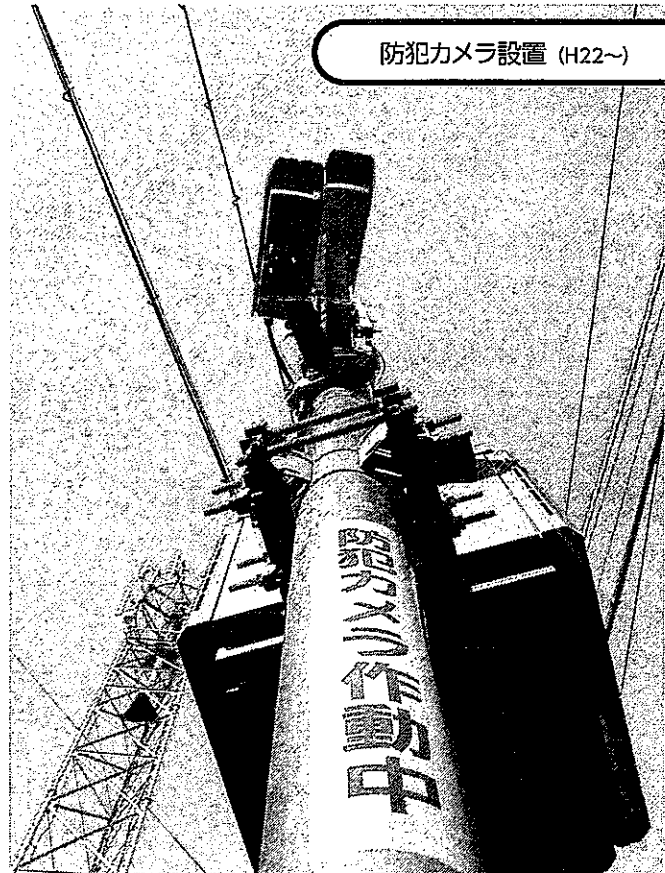
AED配備 (H20)

傷病者発生時に早期の救命措置を行うため、AEDを、コープ、阪急バス伏尾台営業所に設置しました。

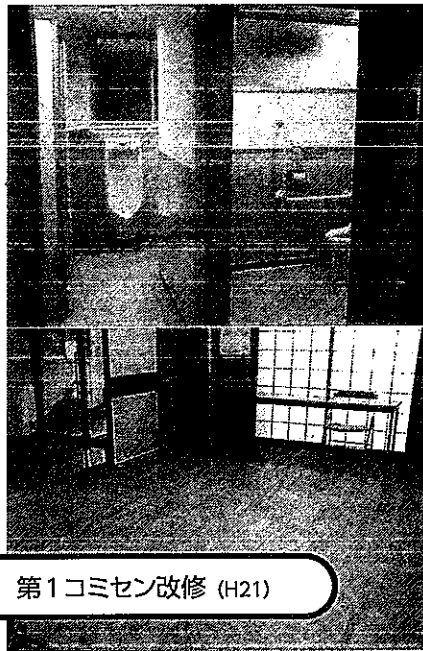
防犯カメラ設置 (H22~)



防災倉庫設置・備品整備 (H20)



安全パトロール(青パト) (H20~)



第1コミセン改修 (H21)



第1コミセン外壁時計設置 (H22)



ベンチの設置 (H20)

掲示板の改修 (H24)

板面取り替え、塗装および不要な掲示板の撤去処分を行いました。

美観 利便

地域活性 子育て支援



子育て支援施設「フレンズ」(H22~)



ふしおだい山びこフェスタ (H24~)



緑が多く自然に恵まれた伏尾台は、人口約6,000人、約2,300世帯のまちです。行事や地域活動など、住民同士のコミュニケーションが比較的活発ですが、子どもが少なくなっており、急速に高齢化が進んでいます。伏尾台コミュニティ推進協議会では、住民の安全・安心を図り、美しいまちなみを維持するとともに、子育て世代が安心して子育てできるよう施設や仕組みを検討し、活気と魅力あるまちづくりをめざして取り組んでいます。

※他にも様々な事業提案を行っています。